



地域の方々の思いをしっかりと受け止めました

昨年11月30日土曜日に枝光北市民センター、大蔵市民センターにて市政報告会を開催しました。昨年は多くの選挙や県役員就任が重なった為、開催が中々出来ない状況にありました。

議員活動の原点は直接市民のみなさんに政策や考え方、活動状況を報告させていただく事だと思っています。紙面でお伝えしにくい事案などもあり、ある意味本音トークが出来るのも報告会の良さだと思っています。当日はSW跡地活用の問題などを中心に質疑応答も含めて楽しい有意義な時間を過ごさせていただきました。

今年は更に回数を重ねていきたいと考えています。機会があれば是非参加していただき白石かずひろの本音トークをお聞きください。

春の町ランプ狂騒曲



黒崎バイパスJR跨線部 上部工JR施工2本目 下り

10月26日未明に国内最大級3000t級クレーンを使い、JR鹿児島本線をまたぐ春の町ランプの架設工事が行われました。

黒崎バイパス 事業進捗状況について

全体事業費	約875億円
事業進捗率	約87% (事業費ベース) (平成30年度末時点)
用地進捗率	約99% (平成30年度末時点)

春の町ランプの事業進捗状況

平成30年度 JR、都市高速をまたぐ橋梁上部工の製作工事、国道3号改良工事

令和元年12月時点 JR、都市高速をまたぐ橋梁上部工の架設工事、国道3号改良工事

今後の予定 国道3号上の橋脚工事、国道3号上の橋梁製作・架設工事 など

春の町ランプの完成は未だ発表されていませんが、おおよそ2年半から3年を見込んでいます。

「平成中村座・小倉城公演」
大好評のうちに閉幕

九州初上陸の歌舞伎「平成中村座小倉城公演」が11月1日から26日まで小倉北区の勝山公園で開催されました。836席の特設芝居小屋は連日満員でした。この公演は福岡で唯一天守閣がある小倉城天守閣再建60周年にあたる記念事業と博多座20周年特別公演の目玉として行われました。

一座をひきいる中村勘九郎さんは、小倉城天守閣で会見を行い「19年前に浅草で産声をあげた、父の夢でもある平成中村座が九州の地に上陸する。もう楽しみでしかありません。」と語られました。夜の部の通し狂言「小笠原騒動」は豊前小倉藩主の小笠原家のお家騒動などが描かれた演目です。小倉城を望む会場だからこそできる、舞台背面の壁が開き、城を借景にする大胆な演出もあり大いに賑わいました。私も初めての歌舞伎を拝見し大いに感動いたしました。このような機会が再び北九州で開催されるよう祈ってやみません。



中村七之助

中村勘九郎

生年月日	昭和31年8月21日 八幡東区生まれ		
プロフィール	学歴	職歴	
	北九州市立大蔵小学校卒業 北九州市立大蔵中学校卒業 福岡県立北九州高校卒業 川崎医療短期大学放射線技術科卒業	福岡県済生会八幡総合病院勤務(診療放射線技師) 平成21年 北九州市議会議員 初当選 平成25年 北九州市議会議員 2期目当選 平成29年 北九州市議会議員 3期目当選	
所属	経済港湾委員会委員、保健病院委員長(平成25、26年)、八幡東区議員懇話会会長(平成29年)、議会運営委員会委員(平成30年)、令和元年11月国民民主党福岡県連 代表代行		

白石かずひろ事務所 〒805-0061 北九州市八幡東区西本町二丁目9-5
TEL.093-681-6128 FAX.093-681-6138
e-mail k-sris@hop.ocn.ne.jp URL http://www.shiraishi-k.com

●この市政レポートは、市議会各会派に交付される政務活動費を用いて作成しています。
●重複して送付されたり、宛名変更などがある場合は、お手数ですが白石かずひろ事務所までご一報ください。

市政相談



いつでもどなたでも
お越しく下さい

若い方々にも政治や行政に目を向けて
いただき街づくりや人づくりに積極的に
関わっていただきたいと切に願います。

北九州市議会議員 八幡東区

白石かずひろの
ハートフル通信

No.42 新春号

〔発行日〕令和2年1月 〔発行人・編集人〕白石一裕

2020

「スペースワールド跡地、アウトレットモールを
中心に整備か? ~中央町地域再整備へ動き加速~



今後の街づくりについて市長と共に意見交換

2020年の新春をお健やかに迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年は新天皇が即位され平成から令和へと元号が変わり、時代が大きく動いた1年でありました。

又、1月に市長選、4月に知事選、県議選、7月には参議院選挙と12年に1度の選挙が重なった年でもありました。

残念な出来事もありました、わが会派の先輩議員である森浩明議員が10月に逝去されました。志のある有能な政治家で皆さんに愛された方でした。残念でなりません。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

また12月には若松で幼少期を過ごされ、アフガニスタンで人道支援と復興に携わってきた中村哲医師が現地で凶弾に倒れました。長年、アフガニスタンでの医療と灌漑事業に命がけで取り組み、国際貢献されたことは、北九州市民の誇りです。心よりご冥福を申し上げます。

さて昨年は小倉城天守閣リニューアルオープンや門司港駅グランドオープン、九州初上陸となる平成中村座 小倉城公演など、まちのにぎわいが創出された1年でした。

日本中が熱狂したラグビーワールドカップ日本大会では、ウェールズ代表チームが本市でキャンプを行い、公開練習では1万5千人の方がミクニワールドスタジアムに集まり、ウェールズ国歌を合唱しチームを出迎えました。その後ウェールズ代表チームから「北九州はウェールズ国民にとって特別な場所となっ

東アジア文化交流都市2020北九州が開催

た」と感謝の言葉をいただきました。

また、ギラヴァンツ北九州は目覚ましい活躍を見せ、見事にリーグ優勝とJ2復帰を果たしました。

一方、佐賀県の大雨被害や千葉県における台風被害も深刻な状況で、昨年も全国的に甚大な自然災害が多数発生いたしました。本市も一昨年の大雨による被害により市内の傾斜地を中心に防災の観点から様々な見直しを開始しています。

また本年は「東アジア文化都市2020北九州」が開催されます。3月28日の開会式典を皮切りに様々なイベントも企画されています。また東京オリンピックパラリンピックの事前キャンプも決定しています。

本年も誰もが希望に満ちあふれ、安心して暮らせるまちづくり構築を目指す決意です。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

令和元年度12月補正予算案	
■一般会計	6億259万円
■特別会計	1億6,440万円
■企業会計	189億5,367万円
■総額	197億2,066万円

●主な補正予算の概要

個人番号カード利用環境整備事業	2,851万円
ふるさと寄附金促進事業	1億580万円
北九州ラグビーフェスティバル事業	1,300万円
土地取得特別会計	5,480万円
公営競技事業会計	189億5,367万円
繰越明許費	90億7,311万円
など	

「八幡東区における区域区分見直しについて」

災害に強くコンパクトなまちづくりを進めるため、市街化区域内の災害の恐れのある地域や人口密度の低下が見込まれる地域などを市街化調整区域に見直す方針が示され、平成30年12月から検討を行っています。

今回、市街化区域内を250m四方(メッシュ)で区分し基本方針の選定基準に基づき「安全性」「利便性」「居住の状況」の3つの視点から12の指標を用いて客観的に評価し、見直し候補地を選定する一次選定、次に一次選定で抽出された地域を現地調査し「安全性の低い地域」「車での寄り付きが難しい地域」「人口密度の低い地域、空き家が多い地域」の3つの視点で改めて評価し見直し候補地を選定する二次選定を行い、その後土地所有者に対して説明を行って行くこととしています。

今回は八幡東区の見直し候補地について以下のとおり選定されています。

選定された見直し候補地の概要

- 見直し地域
八幡東区(山路松尾町、中尾、大蔵、帆柱、東台良町など)
- 面積 約 292ha
- 人口 約 10000人
- 建物棟数 約 5400棟



● 今後のスケジュール

令和元年 12月	基本方針策定
12月~	見直し候補地住民(八幡東区)との協議
令和2年度	八幡東区を除く6区の見直し候補地を選定 国・県との協議着手
令和3年度	都市計画決定手続き(縦覧・都市計画審議会等)
令和3年度末頃	都市計画決定(告示)

「中央町地区まちづくりプラン」検討委員会を開催



現在解体進行中のレインボー広場

11月13日にレインボープラザで中央町地区再整備に向けた検討委員会が開催され、まちの方向性として、商業や住宅のあり方、にぎわいづくり等が議論されました。

中央町は、区の中央に位置するという地理的特性を生かした検討が必要であり、区役所のあり方、レインボープラザの老朽化対策なども議論の対象となっています。

またスペースワールド跡地施設の集客を取り込んだ東田地区との回遊性向上も考慮が必要であり、今後の進捗にも注目していきたいと考えています。

基本的には区役所やレインボープラザの再整備を含めた、中央町地区全体の再開発をどのように進めていくかが中心になると考えています。商店街入り口に位置するUR公団がおよそ1年後には解体更地化されます。現在はレインボー広場改修工事が進められています。

新科学館の目標来場者数は年間50万人、西日本最大のプラネタリウムに期待

フロア構成イメージ(案)について

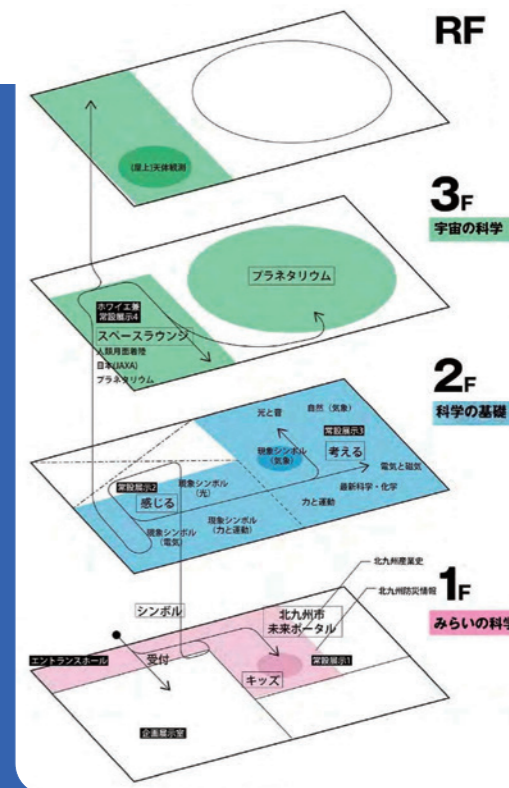
1F	常設展示 1・企画展示室 北九州市ポータルゾーン、キッズゾーン
2F	常設展示 2・3 「感じる」ゾーン、「考える」ゾーン
3F	プラネタリウム・常設展示4(スペースラウンジ) 座席数250~300席

新科学館については現在、子ども家庭局を中心に、展示やコンセプトに関する検討が重ねられています。

「新科学館 展示・運営検討会」において、展示やコンセプトの意見を集約しているほか、各部会として企業や大学生、小中高生などからも意見を聞いて、新しい科学館に求める機能などについて検討している段階です。また、フロア構成や目標来場者数などについても話し合われています。

私は何よりも、教育施設の観点から様々な展示が実物やリアルなスケール感で体験でき「面白い、なぜ」を感じられるようにすることが重要だと思います。

オープン時期はまだ発表されていませんが、期待が高まります。



注意: 検討プランのため、今後変更となる場合があります。

祝!! ギラヴァンツ北九州「J2昇格」が決定



J2昇格を誇らしげに場内ウイングラン

新球技場(ミクニワールドスタジアム)が完成した2016年にJ3に降格したギラヴァンツ、2018年はJ3最下位に転落するなど厳しい戦いが続いていました。J2昇格に向けて新たに小林監督を迎えた今シーズンは堅守速攻の試合運びで開幕から4連勝と素晴らしいスタートダッシュに成功しました。シーズン中盤で順位を下げた期間もあったものの、新加入選手もチームになじみ、次第に様々な攻撃パターンを構築、また守備面もリーグ最少失点と健闘し上位キープを支えました。アウェイも勝率6割を超える強さを見せた結果、J2復帰とJ3優勝という素晴らしい成績を収めました。J2昇格を決めた11月24日のカタマレー讃岐戦を私も観戦させていただきました。4-0と勝利し、ミクニワールドスタジアムをうめつくしたサポーターと共に喜びを分かち合いました。



ポテトのしとりごと

こんにちはポテトです!

皆さま明けましておめでとうございます。今年令和になって最初の新年で、干支も最初の子年ですね! 昨年を振り返ると、年号が変わりラグビーワールドカップが日本で開催され良い事があった反面、大きな災害で多くの方が亡くなったりしている事が思いだされます。今年東京オリンピックが開催予定ですが、平和であるといいなあとポテトは猫ながら思います。だって我が家の平和は茶太郎が来てから無くなりましたから(涙)

父さんも茶太郎の悪さには流石に手を焼いています。だからポテトが父さん右肩に「ご飯ちょうだい」と甘えてカリカリすると凄く喜んでくれます。父さんのトレーナーはボロボロに穴が開いてしまい、母さんが新しいのを買ってきても「これ取っておいて!」とボロボロのトレーナーを捨てようとしません(困)父さんにとってボロボロトレーナーはポテトの愛情だと勘違いしているみたいです(笑)こんな父さんですが今年もよろしくお願いいたします。

